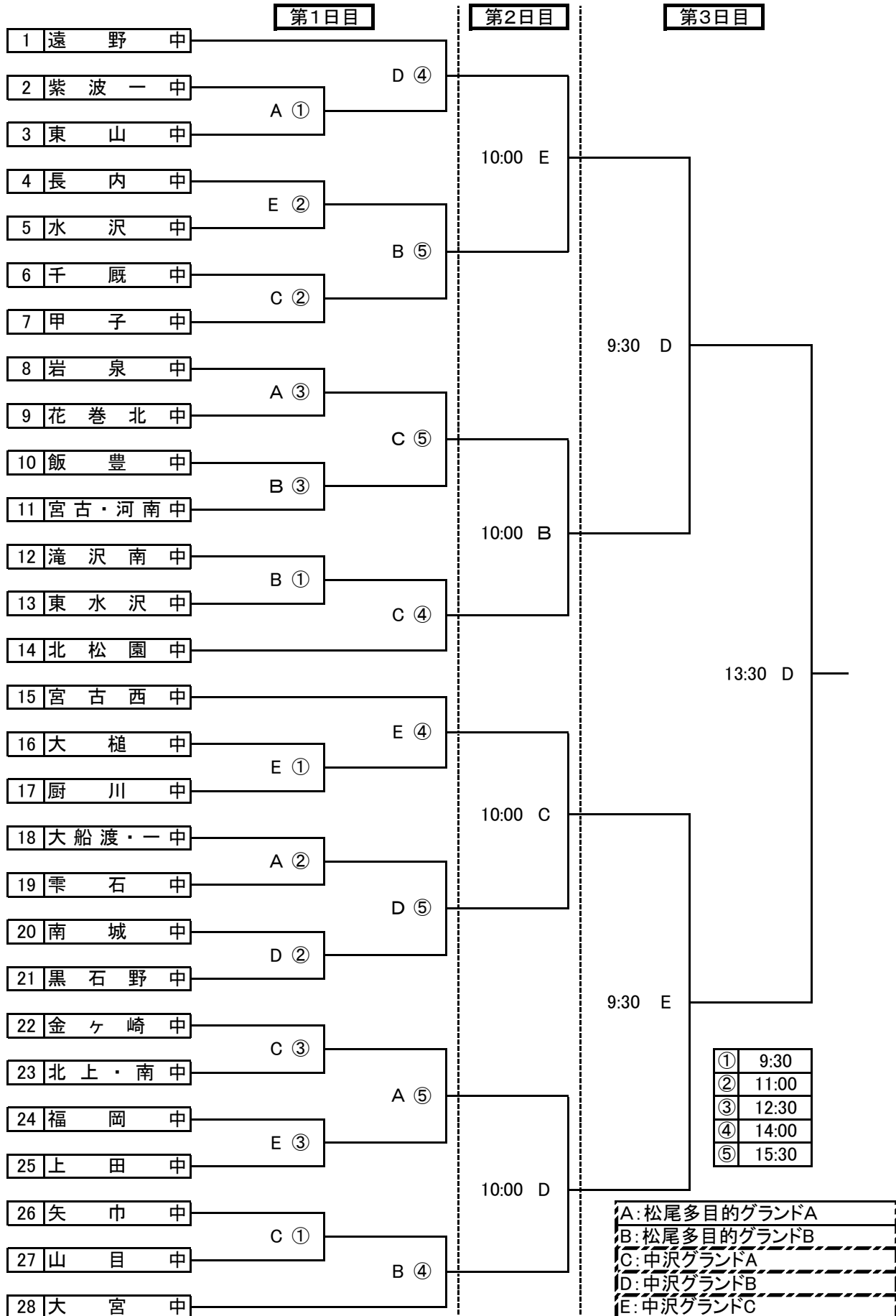


平成23年度 第58回 岩手県中学校総合体育大会サッカー競技組み合わせ



タイムテーブル作成の基本的な考え方

- 1 1日2試合するチームのうち、2試合目でシードチームと戦わないチームの1試合目の対戦時間を同時刻にそろえる。
- 2 1試合目と2試合目のインターバルを平等にそろえる。
- 3 芝生保護の観点から、クレーのグラウンドでの試合数を多くする。
- 4 可能な限り会場の移動距離を少なくする。

大会第1日目のタイムテーブル具体案

1 具体案(1)⇒1試合目から2試合目までのインターバルを2時間確保した場合

No.	試合時間	メリットとデメリット
①	10:00～11:20	【メリット】 ○1試合目と2試合目のインターバルが平等に2時間確保される。 【デメリット】 ●第1日目の終了時間が遅くなる。 ●最終試合に勝って宿泊するチームの夕食時間等が遅くなる。 ●宿泊の調整が難しくなる。 ●運営する大会役員を長時間拘束することになる。
②	11:25～12:45	
③	13:20～14:40	
④	14:45～16:05	
⑤	16:40～18:00	

2 具体案(2)⇒1試合目から2試合目までのインターバルを1時間50分確保した場合

No.	試合時間	メリットとデメリット
①	10:00～11:20	【メリット】 ○1試合目と2試合目のインターバルが平等に1時間50分確保される。 ○インターバルを2時間にした時よりも、若干終了時刻が繰り上がる。 【デメリット】 ●選手の休息時間が若干少なくなる。 ●終了時間が17時を過ぎてしまう。 ●宿泊の調整がやや難しくなる。 ●運営する大会役員を長時間拘束することになる。
②	11:25～12:45	
③	13:20～14:40	
④	14:45～16:05	
⑤	16:40～18:00	

3 具体案(3)⇒1試合目から2試合目までのインターバルを1時間40分確保した場合

No.	試合時間	メリットとデメリット
①	10:00～11:20	【メリット】 ○1試合目と2試合目のインターバルが平等に確保される。 ○終了時刻が更に短縮できる。 【デメリット】 ●選手の休息時間が少なくなる。 ●宿泊の調整がやや難しくなる。 ●運営する大会役員を17時過ぎても拘束することになる。
②	11:25～12:45	
③	13:00～14:20	
④	14:25～15:45	
⑤	16:00～17:20	

4 具体案(4)⇒1試合目から2試合目までのインターバルを1時間30分確保した場合

No.	試合時間	メリットとデメリット
①	10:00～11:20	【メリット】 ○1試合目と2試合目のインターバルが平等に確保される。 ○17時までに試合が終了できる。 【デメリット】 ●選手の休息時間が少なくなり、コンディショニングの面でかなり大変な面がある。 ●宿泊の調整がやや難しくなる。
②	11:25～12:45	
③	12:50～14:10	
④	14:15～15:35	
⑤	15:40～17:00	

5 具体案(5)⇒試合会場を増やす。

【メリット】	【デメリット】
○試合終了時刻が短縮される。 ○宿泊調整の時間が確保される。 ○選手の休息時間の確保が図れる。	●運営する大会役員の数を増員しなければならない。 ●会場間の距離が遠くなり、選手の移動が大変になる。 ●審判員の確保が難しくなる。 ●会場使用料がかかる場合もある。